

喜びはむねに

讃美歌21・271番

Nyt riemutsen, nyt riemuitsen
詞 : Carl O. Rosenius, 1816-1868

SIBELIUS
曲 : Jean Sibelius, 1865-1957



1. よろこびはむねにみちあふれる、
2. かなしみうれいにしずむときも、
3. 主イエスをはなれてただひとりで
4. よろこびはむねにみちあふれる、



あまりにおおきいこのめぐみよ。
ささえてくださるかみのめぐみ。
どうしてわたしは生きられるか？
すべての一とびと主をあがめよ。



かみのひとりごがこの世にうまれて
み子なる主イエスはかみのみもとから
はかりもしられぬふかい一つみさえも、
さかえのざをすてかみのひとりごは



わたしのきょうだいとなられ一た一から。
あいのまなざしでみまもられる。
主イエスのめぐみはおおい一つ一つむ。
うまぶねのなかに身をおかれた。